

第3期岩美町地域創生総合戦略  
I 子どもを産み育てられるまちづくり  
【基本目標】

別紙1

担当課	指標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検証	R8	R9
企画	出生数	58人 (R元)	66人 * 各年1人増	63人 50人	未達成	64人 53人	未達成	国全体で少子化の傾向に歯止めがかからず、本町においても低い出生数となった。引き続き子育て等の各種施策の充実、周知を行う。	65人	66人
企画	合計特殊出生率	1.64 (H29)	1.98 * 各年0.04増	1.86 1.46	未達成	1.90 -	-	※R6.10.1時点の推計人口を基に県で算出 岩美町:1.46 鳥取県:1.43	1.94	1.98

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検証	R8	R9
企画	結婚組数	累計79組 (R2~R5)	年20組 * R5の組数 (20組)を維持	20組 20組	達成	20組 18組	未達成	町内の民間結婚相談所と連携し、結婚を考える方への支援に取り組むと共に、結婚後に町外へ転出する世帯もあるため住みよい町づくりをすすめ転出抑制につなげる。	20組	20組
子未	子育てひろば利用回数	年21.6回/人	年48.0回/人 * 前年比6.6回増	年28.2回/人 16.1回/人	未達成	年34.8回/人 23.9回/人	未達成	児童センター(仮)整備に伴い、敷地内利用を制限したことが未達成の要因と推測する。令和8年度下半期には利用制限を解除するため、利用者ニーズの把握等を行い、利用者の増加に取り組む。	年41.4回/人	年48.0回/人
教委	イクボス研修講師派遣数	累計4件 (R2~R5)	累計6件 * 各年1~2件	1件 1件	達成	1件 0件	未達成	町内イクボス宣言事業所等への案内や、町広報掲載、町商工会員へのチラシ配布や直接、事業所等へ周知を行ったが、講師派遣の希望申請がなく未達成となった。今後も事業所等の積極的な取組を促進するため、町内事業所等に講師派遣利用の周知や声掛けを継続して行っていく。	2件	2件

【各年度】上段:目標値、下段:実績値

Ⅱ 住んでみたい、住み続けたいまちづくり  
【基本目標】

担当課	指標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検証	R8	R9
企画	社会減少数	年27人減 (R2～R5平均)	年11人減 *各年4人減	年23人減 63人減	未達成	年19人減 64人減	未達成	転入数が減少したことが影響し、未達成となった。転入促進及び転出抑制に、共に取組んでいく必要がある。	年15人減	年11人減
企画	転入数	年252人 (R2～R5平均)	年260人 *各年2人増	年254人 217人	未達成	年256人 185人	未達成	令和6年度の転入数217人から減少となり未達成となった。前年度と比較して県外、県内からともに減となったことから、奨学金返還金の補助制度等の新たな取組により転入促進に努める。	年258人	年260人
企画	転出数	年279人 (R2～R5平均)	年271人 *各年2人減	年277人 280人	未達成	年275人 249人	達成	令和6年度の転出数280人から減少となり達成となった。引き続き、転出抑制のため、住みよい町づくりに取り組む。	年273人	年271人

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検証	R8	R9
商工	観光客の入込数	年396千人 (R4)	年412千人 *前年比約4千人増	年400千人 年449千人 (R5)	達成	年404千人 年431千人 (R6)	達成	前年度を下回ったものの、目標を大幅に上回る入込客数となった。	年408千人	年412千人
企画	県外からの転入者 (岩美町に住所を有したことがある者) *アンケート結果による。	年41人	累計180人 *各年45人	年45人 年50人	達成	年45人 39人	未達成	子育て支援や起業支援、Uターン奨励金、また、令和8年度から開始した奨学金助成制度などによりUターンを促進する施策の周知を引き続き行っていく。	年45人	年45人
企画	県外からの転入者 (岩美町に住所を有したことがない者) *アンケート結果による。	年102人	累計420人 *各年105人	年105人 年89人	未達成	年105人 81人	未達成	都市部での移住相談会などで県外者へのPRに取り組む。また、おためし住宅や町内空き家の更なる利活用、制度周知により、本町への移住を促進する。	年105人	年105人
企画	関係人口の創出・拡大を意図するイベント・交流会の開催数	年9回	9回 *R5の件数を維持	年9回 年12回	達成	年9回 11回	達成	コロナ禍期間中のような移動制限がなくなったことで、各種イベント等を開催することができた。	年9回	年9回
企画	空き家活用情報システム登録物件数	累計35件 (R2～R5)	累計40件 *各年10件	10件 13件	達成	10件 11件	達成	目標は達成しているが、登録されていない利活用可能な空き家は多く有ることから、今後、空き家所有者への勧奨を継続的に行うとともに、新たに空き家相談会を開催するなど、登録物件の更なる掘り起こしを行う。	10件	10件

【各年度】上段:目標値、下段:実績値

Ⅲ 希望を持って働けるまちづくり  
【基本目標】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検 証	R8	R9
企画	住民満足度 (水産業支援対策) * アンケート結果	79.3% (R元)	85.7%	—		—		—	—	85.7%
企画	住民満足度 (農林業支援対策) * アンケート結果	61.8% (R元)	65.0%	—		—		—	—	65.0%
企画	住民満足度 (商工業支援対策) * アンケート結果	71.3% (R元)	76.9%	—		—		—	—	76.9%

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検 証	R8	R9
農林	新規漁業者数	累計16人 (R2~R5)	累計20人 * 各年5人	年5人 年5人	達成	年5人 年5人	達成	新たに7名が新規研修生として雇用(うち2名は下船)され目標を達成したが、引き続き、漁協や県の漁業相談員とも連携し、新たな漁業者の確保につなげるよう就業相談や情報発信など雇用機会の創出に取り組む。	年5人	年5人
農林	町内漁協所属船の漁獲高	年3,957百万円 (R2~R5平均)	年4,115百万円 * 前年比約40百万円増	年3,997百万円 年4,018百万円	達成	年4,036百万円 3,925百万円	未達成	主要品目であるズワイガニの水揚げ量は増加したが、市場単価の下落に伴い、漁獲高が大きく減少した。	年4,076百万円	年4,115百万円
農林	新規就農者数(補助金受給者)	累計0人 (R2~R5)	累計2人 * R6~9累計	年1人 1人	達成	年0人 年0人	達成	新たに1名から就農相談を受けており、次年度以降の就農に向けて引き続き伴走支援を行う。	年0人	年1人
商工	町内企業の新規雇用者数(正規雇用)	累計55人 (R2~R5)	累計60人 * 各年15人	年15人 年17人	達成	年15人 29人	達成	事業拡大や人手不足を背景に、積極的な採用が進んでいる。	年15人	年15人
商工	町内の新規起業者数 * 商工会調べ	累計20件 (R2~R5)	累計20件 * 各年5件	年5件 年7件	達成	年5件 5件	達成	全国的に低コスト起業化や廃業補完が進む中で、固定費や生活費が抑えられる地方での起業が増加傾向にあるが、その中でも環境の良い岩美町が選ばれていると推測している。	年5件	年5件
税務	過疎地域における固定資産税の課税免除申請を行った事業所数	累計2件 (R2~R5)	累計4件 * 各年1件	年1件 年3件	達成	年1件 0	未達成	累計実績 3件(R6:3件) 製造業1件、建設業1件、縫製業1件 引き続き税の優遇制度を周知し、更なる雇用拡大を図る。	年1件	年1件

【各年度】上段:目標値、下段:実績値

IV みんなが元気で安心して暮らせるまちづくり  
【基本目標】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検 証	R8	R9
企画	住み続けたいと思う住民の割合 * アンケート結果	75.1% (R元)	83.0%	—		—		—	—	83.0%

【重要業績評価指標(KPI)】

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検 証	R8	R9
企画	地域創生チャレンジサポート推進補助金の取り組み件数	2件	3件 * 各年2~3件	2件 1件	未達成	2件 1件	未達成	新たな申請が1件のみであった。事業について町民に再度周知を図る必要がある。	3件	3件
住生	家庭ごみの可燃ごみ処理量	年1,541t	年1,457t * 各年R5比1.1~2.2%減上 乗せ	年1,524t 1,455t	達成	年1,507t 1,460t	達成	令和7年度の一人あたりの平均排出量は138kgと前年比3kgの増となった。目標数値は達成しているが、一人あたりの排出量減に向けて、引き続きごみの減量・分別の周知を図っていく。 【参考】 人口(平均)R6: 10,776人、R7: 10,575人 一人当たり排出量 R6: 135.022kg、R7: 138.021kg	年1,473t	年1,457t
総務	住宅の耐震化率(一般住宅)	44.1% (R5)	47.0% (R6)	47.0% 44.8%	未達成	75.1% 66.9%	未達成	町広報に併せた補助制度の周知や戸別訪問を行うなど、対策促進に取り組んだが未達成となった。 令和8年度から補助制度の拡充・メニューの追加を行い、更なる促進を図る。	80.1%	85.1%
総務	自主防災組織率	85.7% (R5)	R8までに100%	90.5% 90.5%	達成	95.2% 90.5%	未達成	残る2集落(相谷、田河内)については、少数世帯のため、組織化する意向がない。引き続き組織化に向け促進を図る。	100.0%	100.0%
健福	認知症サポーター養成講座受講者	累計2,039人 (R2~R5)	累計2,440人 * 各年約100人増	2,140人 2,130人	未達成	2,240人 2,230人	未達成	岩美中学校1年生と岩美町身体障害者福祉協会会員を対象に実施。引き続き、認知症になっても住みやすい町になるようこの講座を通じ、認知症への理解を深めていく。(年間目標は達成)	2,340人	2,440人
健福	高齢者サークル登録者数	累計387人 (R2~R5)	累計407人 * 各年5人増	392人 424人	達成	397人 479人	達成	既存・新規サークルの活動維持のため、町HP等での制度紹介を行い、新規会員入会を促す。	402人	407人

担当課	指 標	策定時 (R5)	目標値 (R9)	R6	達成度	R7	達成度	検 証	R8	R9
住生	特定健診受診率	45.0%	56.0%	48.0%	未達成	51.0%	未達成	令和7年度における受診率の速報値は38.4%で、前年より低くなる見込みであり、目標達成は困難である。 みなし健診受診者の減(R6年度:102人→R7年度:38人)が要因の一つであるが、未受診者の約5割は生活習慣病由来で通院していることから、医療機関と連携しみなし健診の推進を図る。 また、通院歴のない者の受診率は約5%と低いため、受診につながるよう県が新たに実施したメディアプロモーション事業(CM放映)との連携、健康年齢通知、受診勧奨通知を継続実施していく。	54.0%	56.0%
				44.1%		38.4% (R7速報値)				
総務	各種申請・手続きオンライン化件数	累計29件	累計41件 *各年3件	3件	達成	3件	達成	「とっとり電子申請サービス」の操作研修に各課から1名以上が参加してオンライン化を促したところ、新たな手続きの設定に繋がった。	3件	3件
				8件		9件				
子未	保育所児童登所システム 保護者アンケートによる満足度	なし	R8年度までに 3.0	2.5	未達成	2.8	達成	5段階の満足度アンケート結果では、満足「5」49.0%、どちらかといえば満足「4」41.9%であり、高い満足度を得ることが出来た。利用に関する要望等を確認し、更なる満足度の向上に取り組む。	3.0	3.0
				未実施		4.4				
総務	岩美町公式LINEアカウント 友だち登録件数	759件 (R5)	1,360件	1,000件	達成	1,120件	達成	広報紙、ケーブルテレビなどによる登録を促す取組に加え、地区ごとのゴミ収集日の案内にゴミの種類の説明を加えるなど、配信内容の改善に取り組んだ。	1,240件	1,360件
				1,225件		1,743件				

【各年度】上段:目標値、下段:実績値